

令和4年度 学校経営計画

1 教育目標

日本国憲法及び教育基本法の本質、栃木県及び宇都宮市の教育目標、そして児童の実態や社会・地域の要請を受け、人間尊重の教育を基盤とした本校の教育目標を次のように設定する。

(1) 基本目標

心身ともに健康で創造性に富み、心豊かで実践力のある児童を育成する。
【自分に自信をもてる子を育てます】

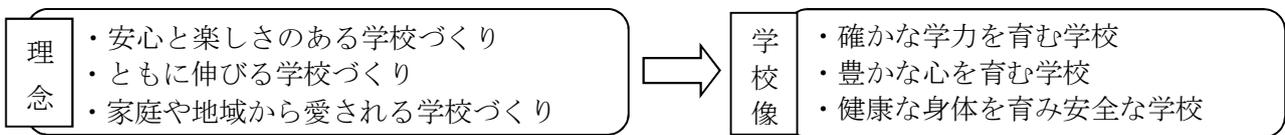
(2) 具体目標（具体的な児童生徒像など）

- ・自ら学び、ねばり強く努力する児童 (楽しく学ぶ子)
- ・思いやりをもち、助け合う児童 (仲よく助け合う子)
- ・健康と安全に留意し、元気に活動する児童 (元気に活動する子)

II 学校経営の理念及び方針

1 学校経営の理念

陽南小学校のよき伝統と校風を引き継ぎ、すべての教職員の力を結集するとともに学校内外の物的・人的資源を最大限に生かし、児童一人一人の確かな成長を図る学校づくりを進める。その理念と目指す学校像を次のように設定し、教育活動の充実につなげる。



2 学校経営の方針

全職員が信頼と和を基盤とした協働体制のもと、教育目標や学校のあるべき姿の具現化を目指し、次の7つの方針をもとに学校経営にあたる。

- (1) すべての児童の人権を大切にし、児童が教育活動の中で自分のよさや個性を発揮し自己肯定感や自己有用感を感じることができる学校づくりに努める。
- (2) 小中一貫としての義務教育9年間を通じた系統的な指導を通して、確かな学力の向上を目指し、基礎・基本の確実な定着と「楽しく・わかる・できる授業」づくりに努める。
- (3) 自他の生命を尊重し、児童一人一人が生き生きと安心して学校生活を送る中で、児童が自ら健康や体力等の増進に取り組む学校づくりに努める。
- (4) 学校課題研修や教師の自己研鑽に基づいた校内研修を充実させ、教職員個々の指導力及び資質の向上を図るとともに、一人一人の能力や特性を生かしながら、児童とともに伸びる学校づくりに努める。
- (5) 「地域の学校」として学校・家庭・地域社会が互いに連携し、信頼関係を深めながら地域の教育力を高めるとともに、陽南地域学校園および小中一貫教育の積極的な取組により学校力の向上を図る。
- (6) 学校・家庭・地域社会が一体となり教育活動の充実を図るとともに、積極的に情報を発信する開かれた学校づくりに努める。
- (7) 働き方改革を意識した教職員の労働時間の把握と勤務内容の適正化・効率化、業務改善を進める。

【陽南地域学校園教育ビジョン】

地域に根ざした豊かな心を育む小中一貫教育 ～子どもの主体的な活動を通して～

3 今年度の重点目標及び具体策（「小中一貫教育・地域学校園」に関する重点目標は文頭に○）

(1) 学校運営

- ・学校経営のビジョンを教職員で共通理解し、協働して取り組む体制づくりを進める。
 - ア 学校経営の今年度の重点目標と具体策を精選し、焦点化を図る。
 - イ 児童を中心に据え、これまでの教育活動等を見直したり、新たなものを構想したりする。
 - ウ 児童が年間を通して落ち着いた充実した生活を送ることができるように、日課や行事、教育活動等の見直し、改善を図る。
- 学校と家庭・地域の双方向的な関係を築き、学校内外の教育的資源の有効活用を図る。
 - ア 地域協議会や保護者、地域、企業等との連携を図り、教育活動の充実にも努める。
 - イ 学校だよりや学年だより、ホームページ等を通して、学校の取組や児童の様子を発信し、学校教育活動への理解と協力を得る。
- 陽南地域学校園および小中一貫教育の積極的な取組により学校力の向上を図る。
 - ア 小中一貫カリキュラムを積極的に推進し、小中が連携して学力向上や学校生活適応支援に係

る取組の充実を図る。

- ・勤務内容の精選効率化，業務改善を図る。

ア P D C Aに基づいた諸活動の精選「**scrap and build**（再構築）」を積極的に取り入れる。

イ 教職員一人一人が主体的に時間を意識した働き方を考え，継続的に実践できるようにする。

(2) 学習指導（様式2参照）

- 「自分の思いを豊かに表現し，主体的に学び合う児童の育成」

～言語活動の工夫を通じた深い学びの実現～

(3) 児童生徒指導（様式3参照）

- 「基本的な生活習慣を身に付け，場に応じて適切に判断し，自主的に行動できる児童の育成」

～ルールやマナーを守り，校内の安全を意識した行動ができる児童をめざして～

(4) 健康（保健安全・食育）・体力（様式4参照）

- 「自ら進んで心と体の健康づくりに取り組む児童の育成」

～自分の力に合った目標をもち，日常的に運動に親しむ児童・及び自分の体に関心をもち，自ら健康で安全な生活ができる児童をめざして～

4 本市の重点施策・事業と関連する取組

(1) 「地域とともにある学校づくり」に関する取組（「魅力ある学校づくり地域協議会」との連携・協働を含む）

①基本的な考え

「地域の学校」として学校・家庭・地域社会が互いに連携し，信頼関係を深めながら地域の教育力を高める。

- ②主な取組 ○魅力ある学校づくり地域協議会活動の充実 ○地域ボランティアとの連携

○学校支援ボランティアとの連携

(2) 「小中一貫教育・地域学校園」に関する取組

①基本的な考え

「陽南地域学校園教育ビジョン」を基本とし，焦点化を図った積極的な取組により，生きる力を育むための学力保障と学校生活適応能力向上を目指す学校教育を充実する。

②主な取組

- ・小中合同あいさつ運動，お弁当の日，6年生中学校訪問等実施
- ・中学校からの乗り入れ授業の実施（英語）
- ・小中一貫教育カリキュラムの充実（年計作成）
- ・小中一貫の日の充実（各部会の計画と運営）
- ・一人職相互の情報交換の充実と連携
- ・地域の教育力を生かした教育活動

(3) 不登校対策

①基本的な考え

- ・一人一人の児童の人格を尊重し，個性の伸長を図りながら教育的愛情と粘り強い実践により，不登校を出さない教育的環境の醸成に努める。

②主な取組

- ・一人一人の児童が個および集団生活において，常に自ら考えたよりよい判断のもと，現在の生活に適応し，個性の伸長を図るとともに日々の生活の中で自己実現を図る能力・態度を育成する。
- ・きめ細かな観察と各種調査に基づき，一人一人の児童理解に努めるとともに，継続的に指導する。
- ・課題のある児童に対しては，教職員の共通理解のもと，意図的・積極的に声掛けを行い心の触れ合い，通い合いを図ることで問題の早期解決に努める。
- ・不登校傾向のある児童に対し，教職員全員で情報を共有し，全校体制で指導・支援にあたる。

(4) G I G Aスクール構想

①基本的な考え

- ・1人1台端末を文具の一つとして授業内外で日常的に活用できることを目指す。

②主な取組

- ・職員研修の充実
- ・1人1台端末を活用した授業の推進と有効活用の検討
- ・各家庭のネットワーク環境の把握と家庭学習での活用

(5) 宇都宮学

①基本的な考え

- ・宇都宮市の伝統や文化，産業などについて体系的な教育を行い，郷土愛を育む。

②主な取組

- ・小3・4 社会科を通して，宇都宮のよさに気付き，親しむことができるようにする。
- ・小5・6 総合を通して，宇都宮のよさを理解し，郷土への誇りをもてるようにする。

